



こくたか連携だより



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

地域医療支援・連携センター (TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

5月号

(第100号・平成27年発行)

泌尿器科の診療体制が変わりました



泌尿器科医長 井上 雅晴

平成27年4月1日より着任致しました。泌尿器科は平成24年4月より非常勤医師による、外来中心の診療となっていました。本年度より群馬大学泌尿器科学教室からの派遣で、常勤医師2名体制で診療を開始することとなりました。2名とも日本泌尿器科学会専門医、指導医の資格を持っています。

泌尿器科は尿の流れるところ(尿路)、男性生殖器を診察するところで、臓器で言えば腎臓から尿道、精巣などを診ることになります。

次ページへ



【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

泌尿器科の紹介



前ページより

主な疾患は泌尿器がん、排尿障害、尿路結石、炎症性疾患などです。泌尿器がんについては、近年増加傾向にある前立腺がんに対して、薬物療法や手術、放射線科とも連携し放射線治療にも取り組んで行く予定です。また、膀胱がんに対しては診断と治療を兼ねた経尿道的膀胱腫瘍切除術が最初の治療となりますが、当センターでは、合併症の少ない電解質溶液で行えるTURisにて手術を施行してから最終的な治療方針を決めることとなります。腎臓がんについては主に手術の治療となりますが、適応によっては大学に協力頂き、腹腔鏡手術を行う予定です。

良性疾患では、男性の場合、前立腺肥大症が多く、薬物療法を最初に行い、効果のない場合はTURisによる前立腺切除術やレーザーによる核出術なども可能となっております。

女性では頻尿などの症状を訴える過活動膀胱、尿失禁などに対して薬物療法などを中心に行います。尿路結石に関しましては、自然排石が困難なものは衝撃波(ESWL)や内視鏡を使った手術が一般的です。当センターでは衝撃波の設備がないため、内視鏡によるレーザー碎石を行います。衝撃波の適応があり、希望される方は近隣の病院を紹介することとなります。

専門性の高い小児泌尿器は、現状の体制では不十分なため軽症の場合を除き、大学病院や専門病院に紹介することとなります。以上ご紹介したのは、泌尿器科のほんの一例ですので、わからないことがありましたら気軽にご相談して頂ければと思います。

まだ泌尿器科は始まったばかりです。他科の先生方や地域の先生方のご協力も頂き、正確な診断、治療と早期の日常への回復を目指したいと思っております。それにより地域医療に少しでも貢献できるのではと考えておりますので、今後ともよろしくお願い致します。



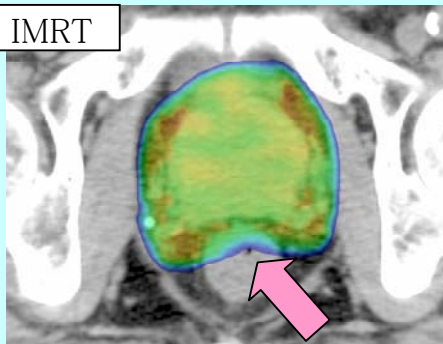
強度変調放射線治療 (IMRT) の紹介

当センターでは平成 22 年 10 月から前立腺がんに対する強度変調放射線治療 (IMRT) を開始しました。平成 24 年 4 月には高精度放射線治療装置 (Novalis Tx) が稼働し、多くの患者さんを治療しています。

強度変調放射線治療 (IMRT) とは…

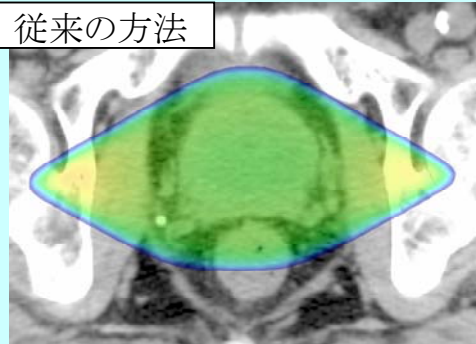
照射野の形状を変化させたビームを複数用いて、腫瘍の形に適した放射線治療を行う新しい照射方法です。腫瘍に放射線を集中させ、周囲の正常組織への放射線を減らすことができるため、副作用を増やすことなく、腫瘍により強い放射線をあてることが可能となります。

IMRT



直腸を避けた凹みのある線量分布が可能なのが IMRT の特徴です

従来の方法



前立腺

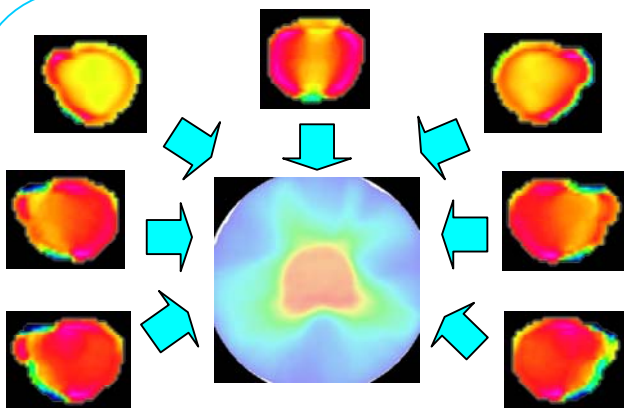
精嚢

直腸

図 IMRT の線量分布の特徴 (左:IMRT, 右:従来の方法)

IMRT では、前立腺の周辺にある臓器 (直腸や膀胱など) を避けて照射することができます。

比較的強い放射線のあたるところのみカラースケールで表示しています (周辺にある臓器に放射線が全くあたらないわけではありません)。



参考 強度変調放射線治療 (IMRT) のイメージ
強弱をつけた放射線を複数の方向から組み合わせることで、腫瘍の形に合わせて放射線をあてることができます。

IMRT の実際…

・高精度の放射線治療のため、準備から治療開始まで約 2 週間かかります。

治療計画 CT

↓ 検証に約 2 週間かかります

放射線治療開始

・画像誘導装置を使用し、毎回位置を確認しています。

・実際の治療時間は 15-20 分です。

・治療期間は 7-8 週です。

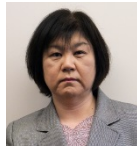
地域医療支援・連携センターに連絡いただければ、放射線科の初診予約をいたします。

電話 027-322-5835 (直通)



市民健康医学講座の報告

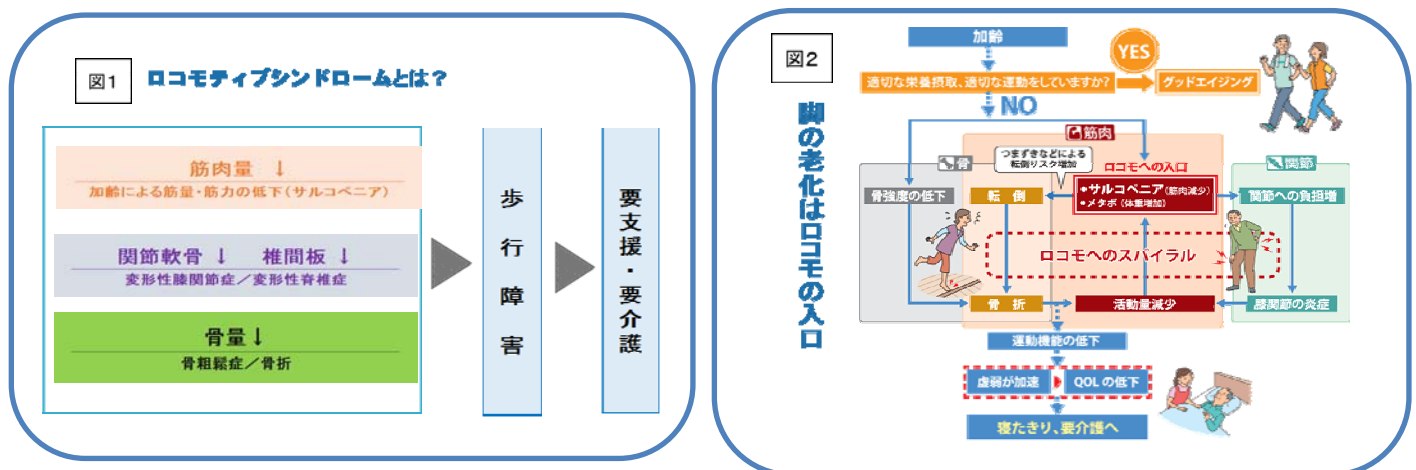
～元気は食事から～



栄養管理室 田中 晴美

健康寿命とは何か知っていますか。健康寿命とは「日常的に介護を必要としないで自立した生活ができる生活期間」です。日本人の平均寿命は世界でもトップクラス、高齢化が進む今、介護の必要がなく自力で日常生活を送ることができる健康寿命を伸ばすことで、快適な毎日を過ごすことができます。平成25年の日本人の平均寿命は男性80.12歳、女性86.61歳、健康寿命は男性71.19歳、女性74.21歳です。平均寿命と健康寿命の差は男性で約9年、女性で約12年とされています。

健康寿命を延ばすためには「栄養のバランスのよい食事を摂ること」と「適度な運動を行うこと」が大切です。



最近「ロコモティブシンドローム」という言葉をよく耳にします(図1)。

元気に生活するための第一歩は、ロコモティブシンドロームの予防です。通称「ロコモ」は加齢にともない筋肉や骨や関節等の運動器官に支障をきたし日常生活が困難になる現象です。中でも特に筋肉が減少することを「サルコペニア」といいます。脚の老化はロコモの入り口、ロコモの予防には筋肉を減少させないことが大切です(図2)。

40～50歳代はメタボ世代、60歳代以上はロコモ世代、メタボ世代はロコモ予備軍でもあります。メタボ世代は「ダブル炭水化物摂取型」や「草食低栄養型」、ロコモ世代は「単品粗食型」など筋肉の素になるたんぱく質の摂取量が少ない食事内容となる傾向があります(図3・4)。



市民健康医学講座の報告

前ページより

図3 世代による食事内容の問題

40～50代 ロコモ予備軍 60代以上 ロコモ世代

(メタボ世代)

ダブル炭水化物摂取型 草食低栄養型 単品粗食型



質・量ともにタンパク質がバランスよく摂れるように食材や調理法、食べ方を工夫しましょう

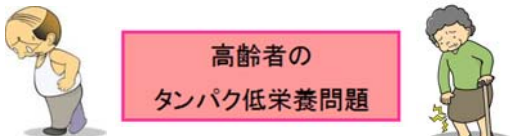
図4 メタボ世代からロコモ世代へ、「栄養」は共通の課題

ロコモ世代になると 加齢によるタンパク低栄養・筋量の低下問題

- 食欲減少と食生活の質の低下でタンパク低栄養に
- 筋タンパク合成力の衰えによる筋量の低下

栄養障害の二重負荷【サルコペニア×肥満】

高齢者のタンパク低栄養問題



食事の質、量ともにたんぱく質がバランスよく摂れるように食材や調理方法、食べ方を工夫（工夫してロコモを予防しましょう5）。たんぱく質とカルシウムやビタミンB6、ビタミンD、ビタミンKと一緒に摂ると骨まで丈夫にし、よりパワーアップします。（図6・7・8）

図5 ロコモを予防する食事とは？

たんぱく質を効率よく摂ることが大切

筋肉を丈夫にする



肉 魚 大豆製品 乳製品

筋肉を丈夫にするタンパク質の合成をアップ

カルシウム ビタミンB6 ビタミンD ビタミンK

図6 一緒に摂らもってパワーアップ！

ビタミンB6
ビタミンB6にはたんぱく質を分解して吸収を高めたり、合成を促進する働きがあります。

カルシウム
カルシウムは骨髄とともに、もろくなりやすい骨を丈夫にします。

ビタミンD
ビタミンDは小腸や腎臓でのカルシウム吸収を促進し、血液中のカルシウム濃度を保って骨を丈夫にします。

ビタミンK
骨にあるたんぱく質を活性化して、骨の形成を促進します。



図7 一ロコモ・サルコペニア対策レシピ

納豆そば



分量 1人分(g)

そば(乾燥)	100	米のり	1
山手	60	大葉	0.5
納豆	80	葱	5
なめこ	20	胡麻	2
めんつゆストレート	50	練りわびび	2

1人分

エネルギー 589kcal

ビタミンK 488μg

ワンポイント

納豆はビタミンKと良質なタンパク質が豊富です。

納豆を加えるとさらにタンパク質を多く摂取できます。

タンパク質 30.9g

必須アミノ酸量 10.0g

ロイシン量 2.1g

アクティブニア「食と栄養」研究会


図8 メタボもロコモも予防は食事であり「食事9か条」で健康に

- 過食や小食を抑えて、標準体重を維持しよう
- 牛乳や乳製品を積極的に摂ろう
- 毎食、「主食・主菜・副菜」を食べ、毎日牛乳と果物を摂ろう
- 食塩は控えよう
- 魚類、大豆製品の摂取量を増やそう
- アルコールの過剰摂取は控えよう
- 野菜、果物、未精製穀物、海藻を積極的に摂ろう
- 高機能食品、サプリメントを上手に使おう
- 1日3回、規則正しく、よく噛んで、おいしく食べよう

公益社団法人 日本栄養士会

次ページへ

市民健康医学講座の報告

 前ページより

もう一つの元気は減塩です。塩分を摂りすぎると体内に水分が蓄積して血流量が増加し、血圧が上昇します。高血圧を放っておくと脳卒中や心筋梗塞など動脈硬化による様々な病気の原因になります。世界でも健康のために減塩は最優先事項になっています。日本人の食事摂取基準2015年版の食塩の目標量は成人男性8.0g未満、成人女性7.0g未満となっています。平成25年の国民健康・栄養調査の食塩摂取量の結果、平均男性11.1g女性9.4gでした。しかしいきなり塩分を8gや7gにすることは難しいことです。まずは今までよりも少なくすることを目標にしましょう。例えば、毎食お味噌汁を飲んでいたり漬物を食べていたりするのなら1日1回にする、お味噌汁は具たくさんにして漬物と一緒に食べないようにする、麺類の汁は飲まないようにするなど少しの工夫で塩分の摂取量を減らすことができ高血圧の予防に繋がります。

減塩のポイント

1. 食材の持ち味を生かす

新鮮な材料を使うことで、素材本来の風味を味わいましょう。旬のものを味わうことも薄味にすることでより一層季節を楽しめます。



2. 香辛料や香味野菜を上手に使う

唐辛子・ゴシウ・わさび・カレー粉などの香辛料やネギ・生姜・にんにく・しそ・みょうがなどの香味野菜を上手に使うことで風味良くしましょう



3. 汁物・漬物は控えめに！

汁物・漬物にはかなりの塩分が含まれます。出来る限り控えましょう！



4. だし汁を上手に使う

化学調味料やだしの素、コンソメなどには多くの食塩が含まれています。昆布やカツオ節・煮干し・干し椎茸などを使うと旨味・風味が増します。



5. 揚げたてを味わう

揚げたてのフライや焼きたての焼き魚は、サクサクとした食感や揚げ目のおいしさで、塩分がなくてもおいしく食べられます。



6. しょう油やソースは“かける”より“つける”

小皿に少量とり、つけて食べるようにしましょう。調味料をつけた部分が舌の表面に接すれば、味を感じることができます。



7. 酸味をきかせる

酢やレモン・ゆず・すだち・かぼすなどを利用しましょう。揚げたてのフライにはレモンを搾るだけで、おいしく食べられます。



8. 食べすぎ、使い過ぎに気をつける

塩分が少ない食事でもたくさん食べてしまえば、意味がありません。結局摂取している食塩量は多くなってしまいます。

9. 加工食品は控えめに

ハムやベーコン・かまぼこ・はんぺんなどの加工品や練り製品は食塩が多く含まれています。摂りすぎには気をつけましょう。



10. 味にアクセントをつける

すべての料理の食塩を控えてしまうとどうしても味気ない食事になってしまいます。1品だけはしっかりとした味付けにすることで、味にアクセントが付き、食欲減退を防げます。



セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

◆◇対象患者さん◇◆

- ・現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- ・現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- ・原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- ・相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

◆◇実施診療科◇◆ 【各科の専門医が対応いたします】

内科・神経内科・精神科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・小児科
外科・乳腺、内分泌外科・整形外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科
皮膚科・産婦人科・泌尿器科・眼科・放射線診断科・放射線治療科・歯科口腔外科

◆◇予約方法◇◆

*完全予約制です

受付時間 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※ 精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄となります

事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させていただきます

代表 027-322-5901 にお電話頂きセカンドオピニオン係とお申し付け下さい

◆◇セカンドオピニオン外来時間◇◆

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整
(診療科によって曜日は異なります)

◆◇費用◇◆

30分以内 5,400円(消費税込み)1回につき 10,800円が上限となります

医療機器共同利用のご案内

～医療機器共同利用について～

当センターで保有しています医療機器を、地域の医療機関の先生方にもご利用いただき、患者さんの診療および治療に役立てていただくため、医療機器の共同利用を行っています。

このシステムのご利用にあたり、手続きが必要です。手続きに関するお問い合わせは、地域医療支援・連携センターまでご連絡ください。

＜お問い合わせ＞

地域医療支援・連携センター
(平日 8:30～17:00の間)

直通電話 027-322-5835
直通FAX 027-322-5925

○検査項目一覧

CT	通常撮影の他に		
	・CTAngio	脳血管	
		冠動脈	
		胸部大動脈	
腹部大動脈			
・CTコロノグラフィ	大腸		
・Dual Source CT			
MRI	通常撮影の他に		
	・MR Angio	脳血管	
		冠動脈	
	・MRトラクトグラフィ		
	・MR VSRAD		
	・MRS		
・MRCP			
核医学検査	・頭部	脳血流シンチ	IMP
			ECD
		脳腫瘍	タリウム
		神経受容体	ベンゾダイン
	・頭頸部	唾液腺シンチ	TcO ₄ ⁻
	・甲状腺	ヨード摂取率	
		副甲状腺	MIBI
	・肺	換気	Kr
		血流	MAA
		・心臓	安静心筋
	薬物負荷心筋		Tc・Tl
	心筋脂肪酸代謝		2核種
	・腹部	副腎皮質	アドステロール
		副腎髄質	I-123MIBG
消化管出血			
腎臓			
・全身	骨		
	ガリウム		
	タンパク漏出		

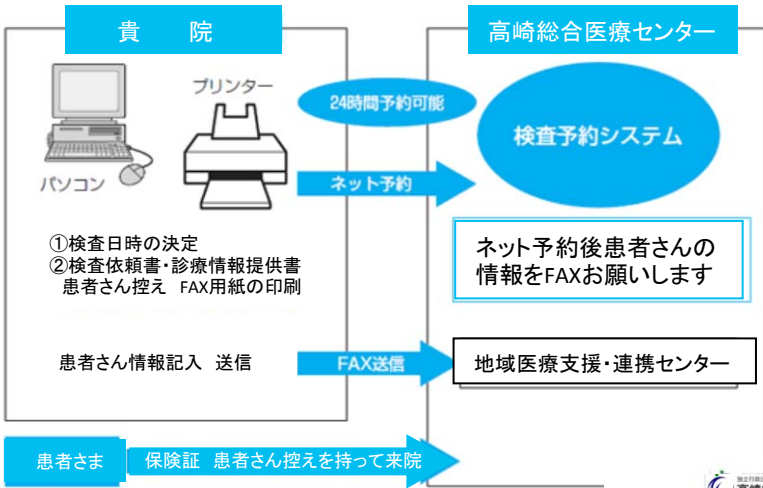
※ 核医学の検査項目は実施できる曜日が限られております。キャンセルが出来ません。

事前準備が必要な場合がございますので、予約の際に当センター放射線技師が対応いたします。

CT検査を ネットでいつでも予約

今まで電話対応しておりました単純CT予約をインターネットで24時間予約が出来るようになりました。

※一部制約はありますが、ご利用ください。



※制約

- ・造影検査には対応しておりません
- ・予約可能日時に制約があります
- ・予約時間が午後になります
- ・ネットだけでなくFAXも併用いたします

予約の流れ抜粋

予約システムメニュー
 ・予約
 ・予約照会
 ・予約情報
 ログアウト

予約状況
 ※2ヵ月先まで、予約を入れることができます。
 ※検査は火曜日～金曜日の14:00～15:00です。予約の締切日は、前営業日の15:00までです。

月	火	水	木	金	土	日
-	-	-	1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
-	13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	-	-	-

ログイン後カレンダーから予約状況を確認し、予約したい日をクリック

必要事項を入力
 すぐに予約が取得

検査依頼入力フォーム
 【依頼元 医療機関 様】
 名称: 高崎総合医療センター
 依頼元施設名称: 高崎総合医療センター
 依頼元施設住所: 〒370-8501 群馬県高崎市高崎町39番地
 Tel: 027-322-5835 Fax: 027-322-5925
 e-mail:

【依頼先 医療機関 様】
 名称: 高崎総合医療センター
 高崎総合医療センター
 高崎総合医療センター
 Tel: 027-322-5835 Fax: 027-322-5925
 e-mail:

検査年月日: 2015年04月23日 検査時間: 14:00～15:00
 ※14:00～15:00の間にお越しください。
 ※お薬や食事制限はありません
 ※来院できない場合は高崎総合医療センターまで必ずご連絡下さい。

氏名: 山崎 太郎 22 (33) 種
 【検査CT検査 撮影部位】
 撮影部: 頸部

【当日の二階内】
 ※保険証も必ず持参して下さい。
 ※検査当日は上記時間内に、正面玄関を入って左手の中管理口にて受付して下さい。

周辺地図

患者さんへお渡しする資料も、予約と同時に印刷できます。

○読影レポート付きです

○このサービスは高崎総合医療センター
 連携医療機関専用となっております。

○ご利用には事前登録が必要です、ご希望
 の方は地域医療支援連携センターにお問い合わせください。

Tel: 027-322-5835

Fax: 027-322-5925

栄養だより

～栄養だより～

今月の栄養だよりは、「栄養食事指導」についてご案内します。

当院では、ご入院中の方および外来通院中の方々に、医師の指示のもと、管理栄養士による栄養食事指導を実施しています。

** 栄養食事指導 **

－ 食習慣や食環境に配慮しながら 食事内容や食べ方をわかり易く説明いたします－

栄養食事指導は、疾病の進展の防止、回復・予後などの過程における治療の土台としての役割を担い、患者さん一人一人の生活環境や生活リズム、仕事などのライフスタイルに応じた、実行しやすく継続できる食事方法についてアドバイスすることを目的としています。

また、糖尿病、脂質異常症、高血圧、肝臓病、慢性腎臓病、慢性閉塞性肺疾患などの疾患では、食習慣等を是正するだけで、疾病の治療及び悪化の防止につなげることが可能です。



ご家族同伴での栄養相談も行っています



食事管理のアドバイスをまとめた資料や献立例をお渡ししています




** 進め方について **

- 患者さんとの信頼関係を築きながら、実行可能なオンリーワンの栄養指導を行っていきます。
- 無理なく継続ができ、効果が上がるようにすすめていきます。
- 食品の選び方、量、形態、調理方法、保存方法などを分かりやすく指導します。
- 美味しく減塩できる料理の工夫をアドバイスします。
- 外食・惣菜の摂り方を具体的に指導します。
- 必要に応じた情報提供として、「低カロリー食品」、「低たんぱく質食品」や「栄養補助食品」などについても適切な利用方法を分かりやすくお伝えします。

指導時間帯

平日(月曜日～金曜日):9:00～17:00まで



次ページへ 

栄養だより

前ページより

“手術を控えた方への術前の栄養相談”

－ 安心・安全に入院できる医療環境を提供し 手術前の栄養管理をサポートします －

* 手術を控えた方々へ、手術前の栄養状態を管理栄養士が確認しながら、食事内容の提案や食べ方の工夫について個別にアドバイスをを行います。

食事の進め方に気を付けることにより、術前の身体への負担を軽減させ、さらに栄養バランスを整えていくことで、術後の合併症のリスクを減らして、良好な治療経過へと導くことができます。

* 食欲低下が気になる場合や手術前の食事管理でご心配なことがあれば、管理栄養士が患者さん一人一人に応じた無理のない工夫をアドバイスいたします。

※平成27年4月から「入退院センター」を設立し、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師、医療相談員等が連携しながら、手術を控えられた方への術前準備の支援体制を強化しています。

“肝臓教室”の開催

**** 肝臓病で療養中の方の食事に関する不安を軽減いたします ****



栄養管理室では、肝臓病でご入院中の患者さんとご家族が退院後も安心して、肝臓にやさしい食事療法を続けていけるように、平成27年5月から、「肝臓病教室」を開催させていただくことに致しました。

日時： 毎週金曜日 14時00分～ 場所： 病棟7階 面談室(食堂横)



* 肝臓の負担を和らげる栄養のバランスと食べ方

* 摂りすぎや不足はないか？ 食事には何に気をつければいい？

肝臓病療養における食事の進め方について、幅広く情報提供しながら、患者さんやご家族を支援していくことを目的としています。

*** 参加をご希望の方は、主治医にご相談下さい ***

がん患者さんやそのご家族の集いです

ほっとサロン・たかさき



お茶を飲みながら
病気のことや日々の生活のことなど

当日は、高崎総合医療センター相談支援センターの
看護師やソーシャルワーカーも参加いたします。

サロンには、
ピアサポーターも
参加します。

当センターでは、
がんサロンを月1回
開催しております。
がん患者さんやその
ご家族に、ご自由に
参加して頂いております。
事前の申し込みは
必要ありません。

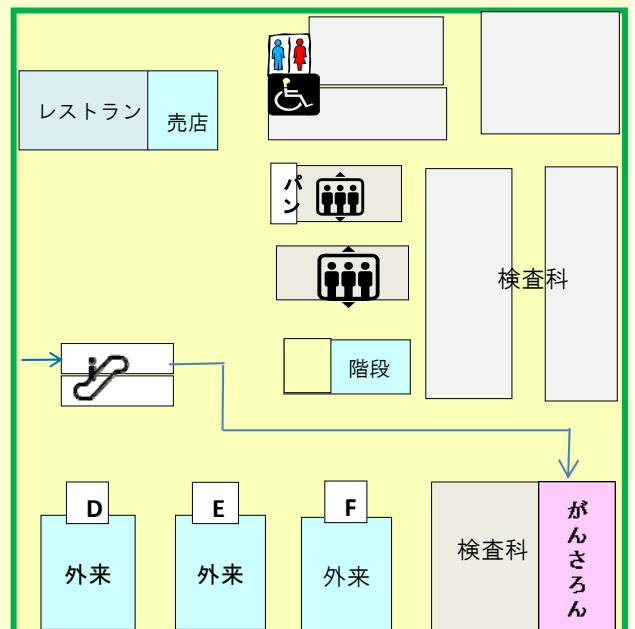
とき：平成27年 4月24日（金） 5月22日（金）
6月26日（金） 7月24日（金）
8月28日（金） 9月25日（金）
10月23日（金） 11月27日（金）
12月25日（金）
平成28年 1月22日（金） 2月26日（金）
3月25日（金）
毎回 13時 30分～15時 30分

ところ：高崎総合医療センター2階
Fカウンターの奥 市役所側

皆さまのご参加
をお待ちして
おります。

●当院へ駐車の場合、駐車料金（4時間まで200円）がかかります。
ご了承下さい。サロンについてのお問い合わせは、高崎総合医療センター
相談窓口までお願い致します。 電話：322-5901（病院代表）

2階ほっとサロン案内図



登録医 ご紹介コーナー

リーフレットから順番にご紹介しています

● 当センターの登録医の先生をご紹介します。

はちすか歯科



蜂須賀 洋 院長

【院 長】 蜂須賀 洋

【所在地】 高崎市石原町3254

【電 話】 027-327-3317

【診療科】 一般歯科・矯正歯科
小児歯科

◎ご挨拶（紹介リーフレットより）

当院は皆様が安心して通院できるよう、一同で頑張っています。
不安、不満等をお持ちの方、御希望にそえるよう努めますので電話などで予約の上、御来院下さい。

治療内容に応じた完全予約制ですから、普通はお待たせしません。得意分野は顎関節症や頭痛、肩こり、腰痛等の不定愁訴改善の為にスプリント療法です。他にインプラント(人口歯根)治療、スポーツマウスガード(パワーアップが望める)等も行っています。



佐藤医院



佐藤 洋一 院長

【院 長】 佐藤 洋一

【所在地】 高崎市下室田町920-2

【電 話】 027-374-3361

【診療科】 内科・消化器科・内視鏡科
整形外科

◎ご挨拶（紹介リーフレットより）

出来る限り良好な病態(病状)で、連携先病院へ転送・紹介することを、常に心掛けて診療をおこなっております。医療を通して社会貢献！

高崎総合医療センター 外来診療担当表

(平成27年5月1日現在)

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通	合 田 史	合 田 史	佐藤 正 通	佐藤 正 通
	渡 邊 俊 樹	渡 邊 俊 樹		渡 邊 俊 樹	(川 田 悦 夫)
				合 田 史 午後・予約専門外来	
内分泌代謝外来		(小 澤 厚 志)	(道 又 敏 夫)	(石 井 角 保) 午後	
リウマチ外来					(井 上 誠)
神 経 内 科	金 井 光 康	柴 田 真	石 黒 幸 司	金 井 光 康	(櫻 井 篤 志)
	(櫻 井 篤 志) 午後のみ・紹介・予約				
呼 吸 器 内 科	茂 木 充	茂 木 充	清 水 雄 至	茂 木 充	清 水 雄 至
	佐藤 麻 里	上 野 学	原 田 直 之	原 田 直 之	(相 澤) / 上 野
消 化 器 内 科	長 沼 篤	工 藤 智 洋	(宮 前 直 美)	長 沼 篤	工 藤 智 洋
	吉田 はるか	星 野 崇	上 原 早 苗	林 絵 理	星 野 崇
	林 絵 理	植 原 大 介	椎 名 啓 介	椎 名 啓 介	岡 野 祐 大
	(蘇 原 直 人) 午後		石 原 弘 午後		
内視鏡検査	星 野 / 椎 名	林 / 岡 野	工 藤 / 吉 田	工 藤 / 植 原	長 沼 / 上 原
循 環 器 内 科 (パースナール外来舎)	齋 藤 章 宏	小 林 洋 明	広 井 知 歳	福 田 延 昭	柳 澤 三 朗
	菅 野 幸 太	高 橋 伸 弥	静 毅 人	原 田 智 成	田 村 峻 太 郎
		(金 澤 紀 雄) 再来のみ		(金 澤 紀 雄) 再来のみ	(本 多 忠 暁)
精 神 科	井 田 逸 朗	井 田 逸 朗	井 田 逸 朗	井 田 逸 朗	井 田 逸 朗
	平 野 か ほ り	平 野 か ほ り	平 野 か ほ り		平 野 か ほ り
小 児 科	五十嵐 恒雄 午前のみ・紹介・予約	佐藤 幸一郎	五十嵐 恒雄 午前のみ・紹介・予約	関 根 和 彦 午前のみ	金子 真理 午前のみ
	関根 和彦 午前のみ・紹介・予約	山本 順子 午前のみ・紹介・予約	金子 真理 午前のみ	倉田 加奈子 午前のみ・紹介・予約	佐藤 幸一郎 午前のみ
	荒川 直也	五十嵐 恒雄 午後のみ・紹介・予約	倉田 加奈子 午後のみ・紹介・予約	荒川 直也 午前のみ・紹介・予約	山本 順子
	金子 真理 午後のみ・紹介・予約	(神尾 綾乃)	関根 和彦 午後のみ・紹介・予約	金子 真理 午後のみ・紹介・予約	五十嵐 恒雄 午後のみ・紹介・予約
	佐藤 幸一郎 午後のみ・紹介・予約		乳児検診 午後のみ	佐藤 幸一郎 午後のみ・紹介・予約	
外 科	坂元 一郎 [消化器]	<手 術 日>	饗 場 正 明 [消化器]	小 川 哲 史	清 水 尚
	宮 前 洋 平		佐 藤 泰 輔	須 藤 雄 仁	塚 越 浩 志
ストーマ外来			第2・4週目午後のみ・予約	第1・3・5週目午後のみ・予約	
泌尿器科	井 上 雅 晴	(高 橋 悟)	濱 野 達 也	井 上 雅 晴	(中 山 紘 史)

- (注) 1. 受付時間は08:30~11:00迄となっております。予約の場合は、最終予約時間迄となっております。なお、再来受付機は08:15から受付しております。
 2. 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
 3. 土、日、祝日、年末年始は休診です。
 4. 紹介状のお持ちの方、紹介事前予約の方は、地域医療支援連携センター窓口で受け付けております。
 5. 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。
 6. 待ち時間を少なくするため予約診療をお勧めします。診療予約は、各科外来で医師にご相談ください。
 7. ()の医師は非常勤です。



当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
 かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

高崎総合医療センター 外来診療担当表

(平成27年5月1日現在)

	月	火	水	木	金
緩和医療科	田中俊行	田中俊行	田中俊行		田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	鯉淵幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	鯉淵幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	午前中予約のみ (高他大輔) <small>第1・3・5週目 午後のみ</small>	鯉淵幸生 <small>第2・4週目</small> 荻野美里 <small>第1・3・5週目</small>
		常田祐子 (小田原 宏樹)	荻野美里		常田祐子
心臓血管外科	<手術日>			坂田一宏	小谷野哲也
呼吸器外科		渥実潤	<手術日>	菅野雅之 渥実潤 <small>午後</small>	
整形外科	新井厚	鈴木純貴	新井厚	<手術日>	大澤敏久
	荒毅	<毎週交替>	大澤敏久		下山大輔
	下山大輔	(須藤・柳澤) <small>午前 午後</small>	荒毅		鈴木純貴
形成外科	<手術日> <small>(午前)</small>	内田悦弘	<手術日> <small>(午前)</small>	内田悦弘	
脳神経外科	狩野忠滋	栗原秀行	<手術日>	笹口修男	大谷敏幸
皮膚科	龍崎圭一郎	龍崎圭一郎 <small>〔学童外来〕 午後予約</small>	<手術日>	龍崎圭一郎	龍崎圭一郎
	岡田悦子	岡田悦子		岡田悦子	岡田悦子
産婦人科	伊藤郁朗	伊藤郁朗	岩宗政幸 (木暮圭子) <small><産後検診></small>	片貝栄樹	伊藤郁朗 <small>第2週は紹介・予約のみ</small>
	片貝栄樹	片貝栄樹		小暮佳代子	青木宏
	小暮佳代子	青木宏		(金井眞理)	岩宗政幸
眼科	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
耳鼻いんこう科				(高安幸弘) <small>午前のみ・紹介・予約</small>	
放射線治療科	北本佳住 <small>紹介・予約</small>	北本佳住 <small>紹介・予約</small>		北本佳住 <small>紹介・予約</small>	北本佳住 <small>紹介・予約</small>
	永島潤 <small>紹介・予約</small>	永島潤 <small>紹介・予約</small>		永島潤 <small>紹介・予約</small>	永島潤 <small>紹介・予約</small>
歯科口腔外科	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>
	山田健太郎 <small>紹介・予約</small>	山田健太郎 <small>紹介・予約</small>	稲川元明 <small>紹介・予約</small>	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	三浦秀憲 <small>紹介・予約 第1・3・5週目</small>
	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	山田健太郎 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	山田健太郎 <small>紹介・予約</small>
	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>		片山雅文 <small>紹介・予約</small>
摂食・嚥下、口腔ケア外来	稲川元明 <small>紹介・予約</small>		本橋佳子 <small>紹介・予約</small>		栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>
			稲川元明 <small>紹介・予約</small>		
			飯田貴俊 <small>紹介・予約</small>		

【土曜日も予約受付を行っています】

当センターは土曜日（祝日を除く）も紹介患者の事前予約対応を行っております。従来通り、医療機関からのご紹介に限ります。

当センターへの紹介の際は、地域医療支援・連携センターを通した事前予約にご協力下さい。

【連携センターからのお願い】

ご紹介を頂く際、患者さんの内服状況を確認させて頂いております。お手数をおかけしますが、内服薬をご確認の上ご紹介頂きますようお願い致します。

連絡先: 高崎総合医療センター内

地域医療支援・連携センター

直通電話: 027-322-5835 (9時~17時 日・祝休み)



行事などのお知らせ ～当センターで実施する行事等～

【市民健康医学講座】

『新しい創傷治療
～きずをもつすべての人のために～』

日時：平成27年6月17日（水）
18時～

講師：形成外科医長
内田 悦弘

場所：当センター2階 大会議室
対象：一般の方、医療従事者

【相談窓口の場所が変わりました】

相談窓口は、6番入退院センター隣に
移動しました。

病気や治療、生活に対する
不安・心配ごとなどご相談ください。



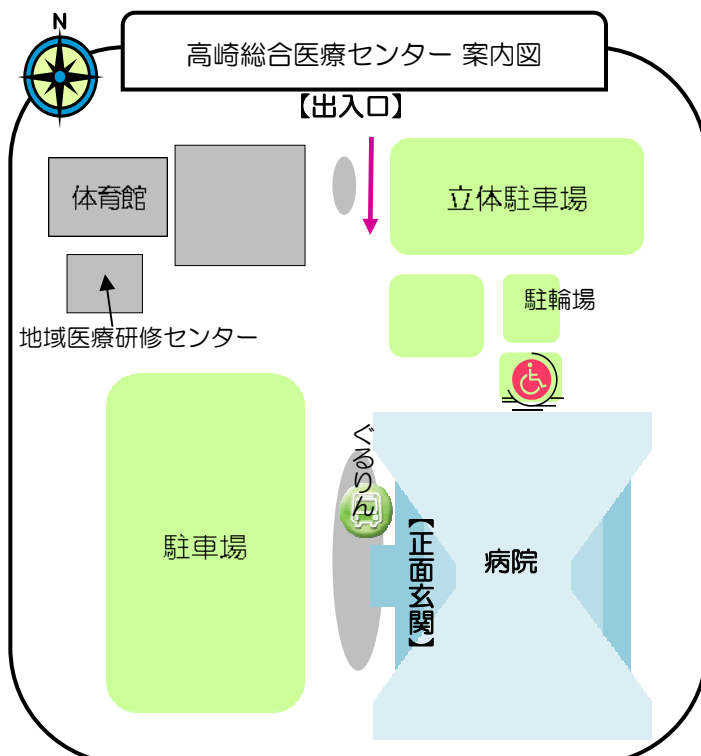
相談受付時間：平日 8時30分～17時15分

【CPC（臨床病理示説会）】

日時：
平成27年6月24日（水）
18時～

場所：
当センター2階
大会議室

No.	病棟	年齢	性別	臨床診断	担当医	紹介病院
2147	呼吸器	73	男性	急性間質性肺炎	相澤	なし
	北5			心不全		
2143	消化器	68	男性	肝細胞癌	長沼	筑波大学附属病院
	北7			難治性腹水		
2146	神内	83	男性	細菌性肺炎	金井	なし
	北4			脳梗塞		
2163	呼吸器	66	女性	間質性肺炎	折居	なし
	南6					



●●● バックナンバー ●●●

当センターのホームページより広報紙バックナンバーをご覧ください。

<http://www.tnho.jp/koho/index.html>

■■■ 編集室より ■■■

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835
(地域医療支援・連携センター直通)